

目標値

県外観光客人泊数 出発点(R4) 426.6万人泊 ⇒ 現状(R5) 522万人泊 ⇒ R7 552.9万人泊 ⇒ 4年後(R9) 563.9万人泊
観光総消費額 出発点(R4) 966億円 ⇒ 現状(R5) 1,290億円 ⇒ R7 1,338億円 ⇒ 4年後(R9) 1,527億円
 ●関連する主なアウトプット目標 (KPI)
 KPI①：マスメディア等の媒体での露出件数(550件) KPI②：県外イベントやセールス等での観光PR(12件)

現状

これまでの取組

- どっぶり体験商品の造成 113商品 (R6.4~R7.11累計)**
地域ならではの暮らし・文化、地元の方々との交流を体感できる商品を造成
- 分散型ホテルの構築に向けた事業計画づくり 7件 (R6.4~R7.11累計)**
複数の宿泊施設を中心に中山間地域で長期滞在できるエリアづくり
- 「らんまん」・「あんぱん」ゆかりの地との連携 60件 (R6.4~R7.8累計)**
ゆかりの地と連携し、高知県フェア等を開催

今後の課題

- 年間を通じて、よさこい高知文化祭2026に連動し、情報発信や商品造成を行い、誘客の拡大、周遊の促進を図ることが必要。あわせて、この機会に訪れる多くの観光客に、本県ならではの「文化」を体感いただくことで、リピーター化を促すことが必要
- 世界から本県が『旅の目的地』として選ばれるよう、インバウンドにも訴求力のある本県ならではの「文化」を強力なコンテンツに磨き上げていくことが必要

事業概要

誘客ポイント

- 拡** 1 **誘客の核となるイベントの開催**
- 夜間イベント「よさこい高知 宵の舞～国文の陣～」の開催 (R8.10.24～12.6)
 - よさこい踊りの披露と高知城の夜間開館 (調整中) など、誘客につながるコンテンツの発信

- 2 **本県ならではの「文化」の情報発信**
- 文化祭関連の伝統芸能、文化施設等の魅力、よさこい踊りやおきゃくなど本県ならではの文化をHP、SNS等で情報発信

- 3 **朝ドラの追い風の活用**
- 連続テレビ小説「らんまん」・「あんぱん」ゆかりの地と連携した情報発信
 - 県外にある牧野博士や、やなせさんのゆかりの地での観光PRイベントの開催を継続
 - 特に、令和7年度に、やなせさんの関係で縁ができた百貨店での高知県フェアを継続して実施できるよう県外事務所と連携し働きかけ

周遊促進ポイント

- 拡** 1 **ツアーの造成 (団体)**
- ① **旅行会社向け助成制度の拡充**
- 文化祭に関連する文化施設を、ツアーの行先に追加する場合に助成することで、本県でのプラス1カ所の周遊を促す

- 2 **文化祭・どっぶり体験商品の販売 (個人)**
- ① **文化祭トラベルセンターを通じた商品の紹介**
- 文化祭をきっかけに来県される方に、出発前に本県のどっぶり体験商品などを案内することで、長期滞在・周遊促進につなげる

- 拡** ② **どっぶり体験商品の販売力強化**
- 旅マエに、地域ならではの食、文化などの体験プログラムや、その周辺の宿泊施設、飲食店などをあわせて情報提供するとともに、スムーズに予約まで完了できるように特設サイトを改修

- 3 **県内各地の文化祭関連施設への誘客**
- 龍馬パスポートを活用し、文化祭に関連する観光施設への周遊を促すレアスタンプ企画の実施

リピーター化 (囲い込み) ポイント

- 1 **前泊・後泊を促す核となるイベントの開催**
- 夜間イベント「よさこい高知 宵の舞～国文の陣～」の開催 (R8.10.24～12.6) (再掲)
 - 文化祭期間中の毎週金～日曜日に開催

- 2 **文化祭のレガシーを活用した本県ならではの「文化」の情報発信**
- ① **夜間イベント「よさこい高知 宵の舞～どっぶりの陣～」の開催(R9.1.9～1.31)による発信**
- よさこい踊りの披露と一緒に踊れる体験、日曜市をはじめとする街路市文化の体験
 - おきゃくや田舎寿司づくりなどの食文化の体感
- 拡** ② **インバウンドにも訴求力のある商品造成、プロモーションの実施**
- 手漉き和紙や、打ち刃物、硯づくりの伝統文化、遍路文化を体験できる商品づくりと情報発信

- 新** 3 **全国的に評価の高い高知の食の活用**
- 宿泊施設と連携して、冬の旬の食材を活用した新メニュー開発の支援や、それらを食べられる宿泊プランを情報発信する冬の食キャンペーンを実施

国際航路の拡充に向けた取り組み

観光による稼げる地域づくり

資料 3-2

現状と課題

- (1) 台湾航路の安定と韓国航路の誘致
- (2) 増加が見込まれる個人旅行者に向けたプロモーションの強化
- (3) 通訳ガイドや多言語対応など受入環境の整備

目標値

観光庁「宿泊旅行統計調査」外国人延べ宿泊者

出発点(R4) 9,890人泊 ⇒ 現状(R6) 131,730人泊 ⇒ R7 14万人泊 ⇒ R9 17万人泊

外国人県内消費額

出発点(R4) 3億円 ⇒ 現状(R6) 44億円 ⇒ R7 49億円 ⇒ R9 57億円

- 関連する主なアウトプット目標 (KPI)
- KPI①: 国際チャーター便の運航数 (110往復 (高知空港))
- KPI②: 地域通訳案内士登録者数 (15人)
- KPI③: 消費拡大セミナー受講者数 (100人)

1 台湾航路の定着と韓国航路の誘致

(1) 台湾航路の定着

- ① 旅行会社や航空会社と連携したプロモーション
 - ・Web、店舗、雑誌、ラジオ、インフルエンサー等を活用した情報発信
 - ・旅行博出展、現地イベントでの販売促進



拡

- ② 個人旅行者をターゲットとしたプロモーション
 - ・インバウンド向け体験メニューなど「どぶり高知旅」を打ち出した情報発信
 - ・レンタカーキャンペーンによる県内の周遊促進



新

(2) 韓国航路の誘致

- ① 現地商談会の開催などB to B・C向けプロモーション
 - ・県内観光事業者と韓国の旅行会社等との商談会の開催
 - ・現地で本県の魅力を伝えるB to B・C向けセミナーの開催や旅行博への出展

拡

- ② 韓国航路就航に向けた航空会社等の視察誘致
 - ・航空・旅行会社を招へいし、航路誘致や商品造成に向けた視察ツアーの開催

拡

- ③ 航路誘致に向けたプロモーション
 - ・旅行会社等と連携し、ゴルフや食をテーマとした旅行商品の情報発信
 - ・ツアーバス助成による四国他空港からの誘客促進

(3) 高知ならではの文化資源を軸としたインバウンド誘客の促進

- ① 旅行会社や航空会社と連携したプロモーション (再掲)
 - ・Web、店舗、雑誌、ラジオ、インフルエンサー等を活用した情報発信
 - ・旅行博出展、現地イベントでの販売促進



2 受入環境の整備

(1) 多言語・キャッシュレス化の促進による消費拡大

- ・セミナーや事業者の個別支援を通じて多言語表示等を促進

拡

(2) 地域通訳案内士の活躍による高知旅の満足度向上

- ・スキルアップ研修の実施や通訳士と旅行会社等とのマッチング機会創出



現状と課題

- (1) 中山間地域で空き家等を活用した小規模宿泊施設の事業化ニーズが高まっており、継続した支援が必要
- (2) 中山間地域の小規模宿泊施設へのインバウンド客が増加しており、海外への情報発信や販売の強化が必要

目標値

分散型宿泊施設のエリア数 (事業計画の策定件数)

出発点(R5)0エリア ⇒ 現状(R7)7エリア ⇒ R8 11エリア ⇒ R9 15エリア

- 関連する主なアウトプット目標 (KPI)
- KPI: 分散型宿泊施設等に関するセミナー参加者数 (100名以上)
- 宿泊施設開業支援事業費補助金による支援事業者数 (9事業者以上)

宿泊施設を中心に、長期滞在できる地域づくりの更なる推進

拡

(1) 長期滞在を目指した受入態勢づくり

- ・分散型ホテルの構築や宿泊施設の魅力向上に向けた事業計画の策定支援や新たな支援エリアとなる候補地の掘り起こしに向けた可能性調査を実施
- ・中山間地域において宿泊機能を強化し、長期滞在を図るため、宿泊施設の開業を支援



新県民体育館の整備を見据えた取組

現状と課題

- (1) 屋内プロスポーツ等の試合やMICEの開催の誘致
- (2) 新県民体育館を核としたまちづくりの検討
- (3) 財源確保に向けた対策

目標値

スポーツによる県外からの入込客数

出発点(R4)53,161人 ⇒ 現状(R6)101,309人 ⇒ R8 105,000人 ⇒ 4年後(R9) 120,000人

- 関連する主なアウトプット目標 (KPI)
- KPI①: ワークショップの参加者数 (40人)
- KPI②: 屋内プロスポーツ等の大会誘致件数 (2件)

整備を見据えた取組

新

(1) プロジェクトチーム等の設置

屋内プロスポーツ等の試合やMICEの開催の誘致に向けた専門チームの設置や、まちづくりをテーマとしたワークショップを開催し、より具体的な検討を進める

拡

(2) 屋内プロスポーツチーム等との関係構築の推進

関西圏を中心とした、県と関係性を有する屋内プロスポーツチーム等による教室開催や合宿誘致を推進

新

(3) 屋内プロスポーツ等の大会誘致の推進

Bリーグ・SVリーグといった屋内プロスポーツ等のプレシーズンマッチなどの招聘

(4) 民間資金の活用の検討

クラウドファンディングや企業版ふるさと納税等の民間資金の活用を検討